

# 淀川右岸流域下水道事業 安威川左岸ポンプ場供用開始について

## 1. 事業の目的とその効果

番田水路は、淀川と安威川・芥川にはさまれた地域の農業水路で、その流域では、近年の都市化による雨水の流出量の増大や高潮及び洪水時の神崎川からの逆流などが原因となり、浸水被害が発生しています。(近年では平成11年6月に摂津市内で発生)

このため、大阪府では、神崎川からの逆流防止を目的とする水門の設置、下水道の雨水整備および水門閉鎖時に水路から排水する施設の設置などの対策事業に取り組んできました。

このたび、高潮及び洪水時に番田水門が閉鎖された際に、番田水路の水位上昇を抑え、流域の浸水被害を軽減する安威川左岸ポンプ場が完成し、平成20年12月から供用開始いたします。

今後、他の排水施設と一体となり番田水路流域の浸水被害の軽減に貢献してまいります。



## 2. 事業概要

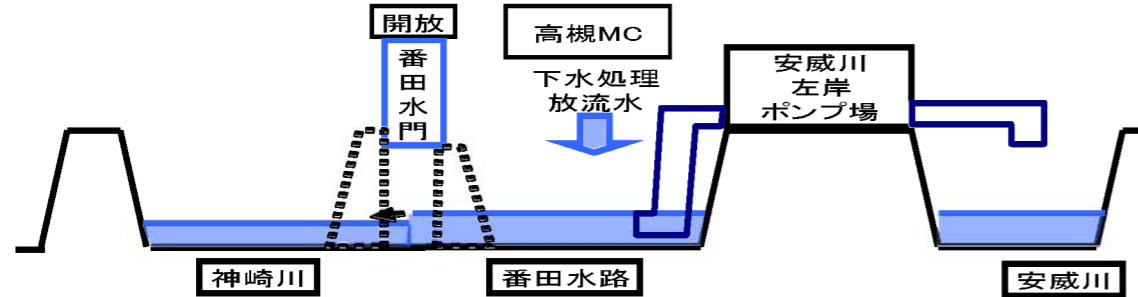
- 事業年度 : 平成16年度 ~ 平成20年度
- 総事業費 : 約20億円
- 排水能力 : 6.99m<sup>3</sup>/秒  
(ポンプ口径900mm×3台)
- 位置 : 吹田市 南正雀二丁目

## 3. 経過

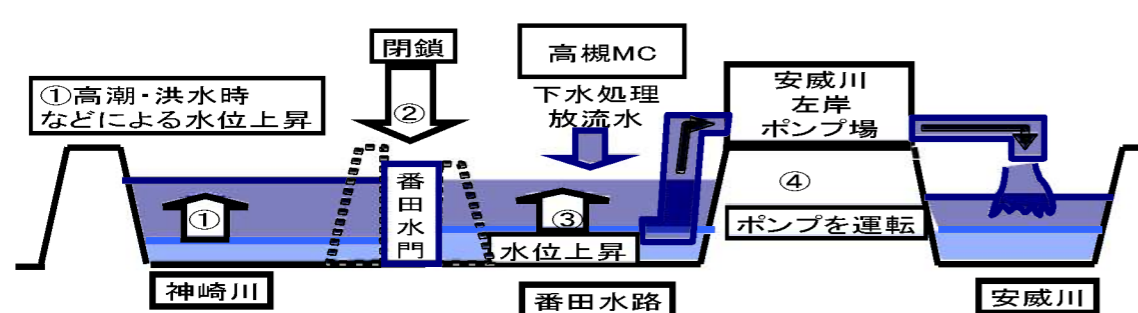
- 平成15年 2月 : 都市計画決定
- 平成16年12月 : 工事着手
- 平成20年12月 : 供用開始

## 4. 運転イメージ

(通常時) 番田水路の水は、神崎川へ自然流下(ポンプ運転しない)



(運転時) 番田水門の閉鎖に伴い、安威川へ放流



被害状況写真(H11.6)



番田水門



ポンプ室





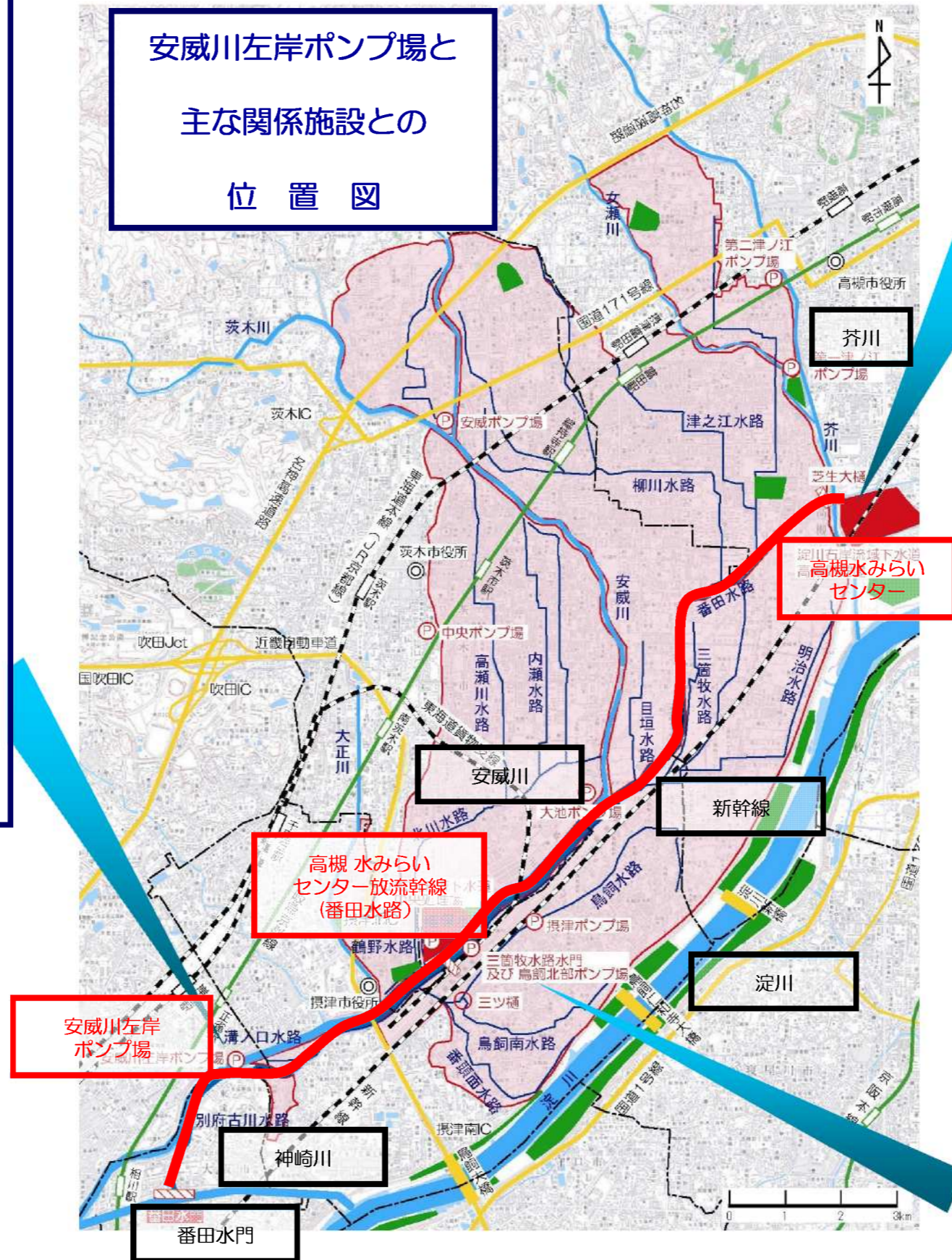
【参考資料】



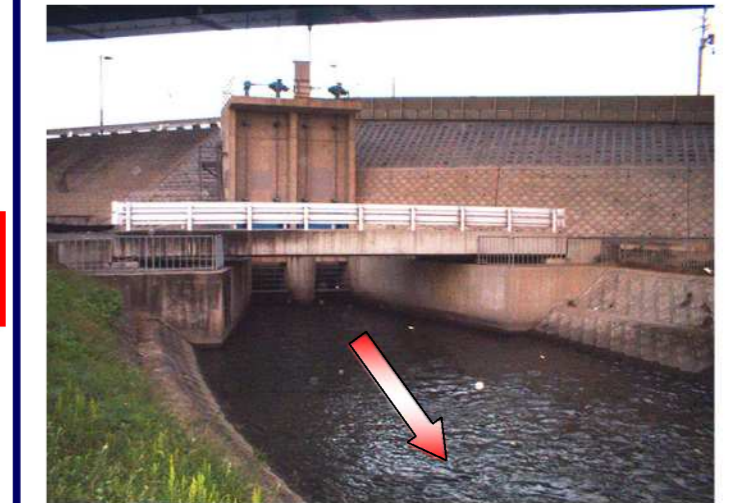
現地写真【安威川左岸ポンプ場：管理棟】



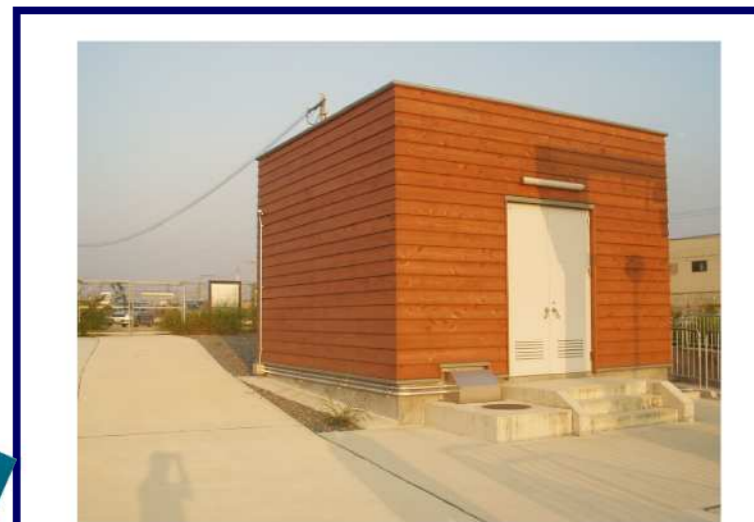
現地写真【安威川左岸ポンプ場：流入渠】



現地写真【高槻水みらいセンター：航空写真】



現地写真【番田水路：処理水放流部】



現地写真【鳥飼北部ポンプ場】